

142 障がい者の自立と共生

14202 障がい者福祉サービスの充実

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1 障がい者および家族が、安心して地域生活をおくるための居宅介護などの訪問系サービス、生活介護等の日中活動系サービスを適切に利用できるよう、相談支援体制の充実やサービス提供基盤の整備促進を行います。

1 障がい者福祉

障害福祉サービス事業者に対し、新規・変更等指定申請時に、必要な指導、助言を行った。

障害者自立支援法の適正な運用のため、各市や関係機関との調整を行うための圏域自立支援協議会を隔月開催した。

(1) 身体障害(児)者手帳所持者の状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

種別		視覚障害	聴覚障害	音声言語障害	肢体不自由	内部障害	計
伊賀市	児	3	9	0	34	10	56
	者	367	499	59	2,824	1,079	4,828
	小計	370	508	59	2,858	1,089	4,884
名張市	児	4	6	1	33	8	52
	者	188	300	34	1,744	789	3,055
	小計	192	306	35	1,777	797	3,107
管内計	児	7	15	1	67	18	108
	者	555	799	93	4,568	1,868	7,883
	計	562	814	94	4,635	1,886	7,991

(2) 療育手帳所持者の状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

	A(最重度・重度)			B(中度・軽度)			合計		
	児	者	小計	児	者	小計	児	者	合計
伊賀市	49	254	303	106	270	376	155	524	679
名張市	42	210	252	131	231	362	173	441	614
計	91	464	555	237	501	738	328	965	1,293

(3) 管内の障がい福祉施設(居宅介護・重度訪問介護・行動援護事業所を除く)

ア 障害福祉サービス事業所

平成 25 年 4 月 1 日 現在

サービスの種類	事業所名	対象者	市名	定員
生活介護	多機能型事業所かしの木ひろば	身体・知的	伊賀市	20
	多機能型ふっくりあふウス	特定無し	伊賀市	8
	プレイヤー作業所	特定無し	伊賀市	12
	工房楽々あやま	特定無し	伊賀市	6
	青蓮寺オーラック	身体・知的	名張市	20
	ワークプレイス葉	特定無し	名張市	8
	多機能型 KoBo れもんぐらす	特定無し	名張市	20
	ききょうの家	特定無し	名張市	30
	とも	特定無し	名張市	28
	生活介護事業所「ふお～ゆ～」	身体・知的	名張市	20
	名張育成園 デイセンター ういず	特定無し	名張市	23
	きらめき工房あおやま	特定無し	伊賀市	6
	上野ひまわり作業所	特定無し	伊賀市	8
	きらめき工房いが	特定無し	伊賀市	15
	身体障害者支援施設 梨丘園	身体	伊賀市	20
	指定障害者支援施設 「身体障害者支援施設 はなの里」	身体	名張市	28
	名張育成園 成峯	特定無し	名張市	60
	名張育成園 成美	特定無し	名張市	60
工房ホップ	特定無し	名張市	6	
放課後等デイ	ひまわり児童ファーム・名張ファーム	障害児	名張市	10
	ゆうら	障害児	名張市	30
保育所等訪問	児童発達支援センター どれみ	障害児	名張市	
児童発達支援	児童発達支援センター どれみ	障害児	名張市	16
短期入所	身体障害者療護施設 梨丘園	身体	伊賀市	2
	ふっくりあハウ短所事業所	特定無し	伊賀市	3
	指定障害者短期入所事業所 「身体障害者支援施設はなの里」	身体 障害児	名張市	2
	名張育成園 成美	特定無し	名張市	10
	名張育成園 成峯	特定無し	名張市	10
	こどもライフサポートセンターはーと	障害児	名張市	6
	名張育成園 レインボークラブ	特定無し	名張市	3
	医療法人寺田病院	身体	名張市	空床型
	ココウツ短期入所事業所	特定無し	伊賀市	3

就労移行支援	かもんかもん	知的・精神	伊賀市	10
	伊賀みのりの里	特定無し	伊賀市	10
	ワークプレイス菜	特定無し	名張市	12
	ふっくりあハウ	特定無し	伊賀市	10
就労継続支援A型	ラピーヌ夢ファーム株式会社伊賀農場	知的・精神	伊賀市	10
	としまやおおのき	特定無し	伊賀市	20
	びいはいぶ	特定無し	伊賀市	10
	ぱとな	特定無し	伊賀市	30
就労継続支援B型	工房楽々あやま	特定無し	伊賀市	14
	NPO法人 ハッピーファームMKT	特定無し	伊賀市	20
	夢活菜本部農場	知的・精神	伊賀市	6
	ふっくりあハウ	特定無し	伊賀市	10
	サンフラワー名張ファクトリー	身体・知的	名張市	20
	KoBo れもんぐらす	特定無し	名張市	15
	レインボークラブ	特定無し	名張市	20
	もみじの家	特定無し	名張市	40
	あらくさ(津市「笠取の里」の従たる事業所)	特定無し	伊賀市	10
	アイコラボレーション伊賀	身体	伊賀市	20
	びいはいぶ	特定無し	伊賀市	10
	太陽作業所	知的・精神	伊賀市	25
	赤目の森作業所	特定無し	名張市	20
	多機能型事業所かしの木ひろば	身体・知的	伊賀市	10
	花みどりの里	特定無し	名張市	20
	丸之内レインボークラブ	特定無し	名張市	10
	かもんかもん	知的・精神	伊賀市	10
	上野ひまわり作業所	特定無し	伊賀市	14
	きらめき工房いが	特定無し	伊賀市	10
	きらめき工房あおやま	特定無し	伊賀市	14
	ワークプレイス菜	特定無し	名張市	20
	えん	知的・身体	伊賀市	20
	伊賀みのりの里	特定無し	伊賀市	10
プレイヤード作業所	特定無し	伊賀市	15	
ふっくりあモオンマール	特定無し	伊賀市	20	
自立(生活)訓練	ふっくりあフウス	特定無し	伊賀市	12
共同生活介護	くらしサポート ゆっくり	知的	名張市	77
	KoBo れもんぐらす	知的	名張市	11

	コテージ名張	知的	名張市	5
	共同生活介護事業所「ほっと」	特定無し	名張市	7
	フェアハウス名張	精神	名張市	10
	ケアホーム昴会	特定無し	伊賀市	31
	阿山ホーム(かざぐるま)	知的・精神	伊賀市	5
	伊賀ホーム(ほほえみ)	知的	伊賀市	5
	ココウツ	知的・精神	伊賀市	7
	ふっくりあミニボ	知的・精神	名張市	5
共同生活援助	KoBo れもんぐらす	知的	名張市	11
	ココウツ	知的・精神	伊賀市	7
	ふっくりあミニボ	知的・精神	名張市	5
	フェアハウス名張	精神	名張市	10
施設入所支援	指定障害者支援施設 梨丘園	身体	伊賀市	20
	指定障害者支援施設 「身体障害者支援施設はなの里」	身体	名張市	20
	名張育成園 成峯	特定無し	名張市	60
	名張育成園 成美	特定無し	名張市	55
福祉型障害児入所施設	こどもライフサポートセンターはーと	障害児	名張市	30
一般相談支援	のーまらいふ暖	計画相談支援	名張市	
	社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会	地域移行支援 地域定着支援	伊賀市	
特定相談支援	指定特定相談支援事業所 はなの里	計画相談支援	名張市	
	社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会	計画相談支援	伊賀市	
	児童発達支援センターどれみ	計画相談支援	名張市	
	ふっくりあ	計画相談支援	伊賀市	
	指定特定相談事業所 さぼ	計画相談支援	伊賀市	
	のーまらいふ暖	計画相談支援	名張市	
障害児相談支援	ふっくりあ	障害児相談支援	伊賀市	
	のーまらいふ暖	障害児相談支援	名張市	
	児童発達支援センター どれみ	障害児相談支援	名張市	

イ その他の福祉施設

平成 25 年 4 月 1 日 現在

施設の種類	施設等の名称	所在地	定員
点字図書館	上野点字図書館	伊賀市	—
盲人ホーム	伊賀市盲人ホーム	伊賀市	20 (通所)

14204 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 地域精神保健福祉活動を推進するため、市および関係機関に対し専門的立場から技術指導および技術支援を行います。
- 2 精神障がい者の療養、社会復帰等に対する相談、指導、援助を行います。
- 3 精神障がい者の地域生活をサポートするためのネットワークづくりを行います。
- 4 地域住民に精神障がいに対する正しい知識の普及啓発を行います。

1 精神保健福祉事業

(1) 精神保健医療対策

ア 精神保健措置事業

目的 医療及び保護のために入院させなければ、精神障がいのために自身を傷つけ又は他人に害を及ぼす恐れのある精神障がい者を精神保健指定医の診察の結果により保護し、医療を受けさせ自傷、他害の行為を防ぐ。

(ア) 精神保健福祉法に基づく申請、通報の受理・調査状況 平成 24 年度

区 分	小計	法 29 条該当		法 29 条非 該当	診察不要
		措置入院者数	緊急措置入院者数 (内措置入院となつ たもの)		
計	18	0	5(2)	10	3
法 23 条申請	0	0	0	0	0
法 24 条通報	18	0	5(2)	10	3

* 法第 23 条申請(診察及び保護の申請) * 法第 24 条通報(警察官の通報)

(イ) 取扱措置入院患者数 平成 24 年度

	計	男	女
第 29 条措置新規	2	2	0
第 29 条措置解除	2	2	0
第 29 条措置在院者数	0	0	0

イ 自立支援医療(精神通院医療)

目的 精神障がい者の通院治療について適正な医療を普及するため、医療費の公費負担をする。自立支援医療費(精神通院)受給者証の有効期間 : 1 年間

(ア) 市別受給者証所持者数 平成 25 年 3 月 31 日現在

市町名	発行件数
伊賀市	1,294
名張市	1,160
計	2,454

(2) 精神障害者地域生活支援事業

ア 精神障害者保健福祉手帳交付

目的 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加の促進を図る。

精神障害者保健福祉手帳の有効期間 : 2 年間

(ア) 市別等級別精神障害者保健福祉手帳所持者数 平成 25 年 3 月 31 日現在

		伊賀市	名張市	計
障害 等級	1	50	70	120
	2	290	382	672
	3	98	159	257
計		438	611	1049

イ 精神保健相談及び保健師の相談

目的 一般住民や精神障がい者、その家族のニーズに応じ、こころの健康づくりやこころの病気を早期発見し、適切な医療につなげるとともに、精神障がい者の地域生活の支援、社会復帰を促す。

(ア) 相談件数

相談の区分	精神保健相談	保健師の相談		
		家庭訪問	面接	電話相談
開設状況	毎月第3木曜日 14:00~17:00 * H24.年 7 月より第 4 水曜日	随時	随時	随時
相談延件数	23	49	59	433

ウ 知識の普及と啓発

目的 地域住民に対して、精神障がいの正しい知識を普及啓発するとともに、精神障がい者の地域における身近な支援者を育成する。

(ア) 精神保健福祉研修会・精神保健福祉ボランティアの継続研修

a 開催日:平成24年9月4日 80名参加

場 所:伊賀庁舎

内 容:講演「こころ元気で商売繁盛・人生繁盛」

講 師:こころ元気研究所 所長 鎌田 敏 氏

* こころの健康づくり研修会との合同開催

b 開催日:平成 25 年3月13日 26名参加

場 所:伊賀庁舎

内 容:「WRAP(元気回復行動プラン)を知ろう！」

講 師:WRAP みえ

(イ) 地域交流会

a 対 象:管内精神障害者通所施設・家族会・ボランティア等

開催日:平成24年10月2日(火)

場 所:伊賀市青山北部公園グラウンド

内 容:伊賀圏域精神障がい者地域交流会(グランドゴルフ大会) 参加者:71名

b 対 象:関係機関等

開催日:平成24年7月23日(参加機関:8機関)

場 所:伊賀庁舎

内 容:地域交流会打ち合わせ会議

エ 精神障がい者支援体制の整備

(ア) 伊賀地域精神保健福祉連絡協議会

目的 精神障がい者の地域における生活の支援及び社会参加の促進を図るため、関係機関の連携を強化し、地域ケアの充実について検討する。

開催日	内 容	場 所	参加者
平成 24 年 8 月 3 日	「ケース検討」	県伊賀庁舎	関係機関職員 12 名
平成 24 年 10 月 16 日	「地域の支援体制について考える～アルコール依存症事例を通じて～」 助言者 三重県こころの健康センター職員 事例提供 伊賀市障がい者相談支援センター職員	県伊賀庁舎	関係機関職員 24 名
平成 24 年 12 月 18 日	「地域の支援体制について考える～未受診事例を通じて～」 助言者 三重県こころの健康センター職員 事例提供 名張市障害者相談センターなびっと職員	県伊賀庁舎	関係機関職員 18 名

(イ) 伊賀圏域自立支援協議会(精神障がい者地域移行支援事業部会)

目 的 伊賀市、名張市それぞれの地域移行支援事業・自立支援協議会(精神部会)の情報交換、共通課題の検討をする。

参加者 伊賀市障がい福祉課、名張市高齢・障害支援室、地域移行支援事業委託事業所、上野病院、保健所

開催日	内 容	場 所	参加者
平成 24 年 4 月 16 日	昨年度の活動の振り返りと本年度の方向性について 各市からの報告と部会の連携について フェアハウス名張の見学	フェアハウス 名張	11 名

平成 24 年 6 月 18 日	各市からの報告 精神障がい者地域移行・地域定着支援事業コーディネーター連絡会の報告 地域相談支援について 今年度の取り組みについて	伊賀庁舎	8 名
平成 24 年 8 月 20 日	各市からの報告 相談支援事業研修会報告 今年度取組について 障害者総合支援法の概要と行政レビュー結果について	伊賀庁舎	9 名
平成 24 年 10 月 15 日	各市からの報告 今年度取組について	伊賀庁舎	8 名
平成 24 年 12 月 7 日	各市からの報告 地域施設見学会実施報告 研修報告	伊賀庁舎	8 名
平成 25 年 3 月 26 日	各市からの報告 今年度の活動の振り返りと課題の検討 来年度の部会について	伊賀庁舎	8 名

* 部会の取り組み内容

地域施設見学会(伊賀市内 1 回、名張市内 1 回)、入院患者ケース検討 2 回

(ウ) 関係機関の支援

目的 市及び関係職員の精神障がいに対する知識と理解を深め、地域における精神保健福祉サービスの充実を図る。

a 市障がい(害)者相談支援センター・地域包括支援センター等のケース検討会等への参加

13 ケース

b 精神障がい者に関わる連絡会・協議会参加

伊賀市	自立支援協議会精神保健部会	12回
	けんずいまつりでの啓発	1回
	事業所交流会(クリスマス会)	1回
	民生委員との交流会(カレー作り)	1回
名張市	自立支援協議会地域移行部会	4回
	自立支援協議会地域移行部会ワーキング	6回
	精神保健福祉関係職員連絡会	11回
	学生への啓発事業	2回
	地域交流会(クリスマス会)	1回

(3) 精神障害者社会復帰推進事業

ア 通院患者リハビリテーション事業

目的 通院治療中の精神障がい者を一定期間事業所に通わせ、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の涵養を図るための社会適応訓練を行い、再発防止と社会的自立を促進し、社会復帰を図る。

伊賀管内の登録事業所 13 事業所

平成 25 年 3 月 31 日現在

事業所名	住所
大西水耕栽培	伊賀市朝屋バンヤ 1197-1
萬成水耕栽培	伊賀市長田字垣内 2063-1
旅館いち利喜	伊賀市生琉里 2896-7
緑生園(花みどりの里)	伊賀市桂 1532
緑生園(フラワーランド)	名張市上小波田 1797
岸田工務店	伊賀市久米町 166-1
はあとの杜うえの	伊賀市緑ヶ丘本町 1606
日本ボックス	伊賀市桑町 1794
法花の里	伊賀市法花 3620
伊賀の友	伊賀市下友生 2367
南古山	名張市南古山経塚 2075
夢の里	伊賀市法花 3718
池の尻	伊賀市長田 5948-1

* 平成24年度中の利用者 6名(うち終了2名、中断1名)

(4)生活訓練等事業

ア 第 38 回三家連精神保健福祉大会への協力

実行委員会 4 回

ワーキング 3 回

大会参加(スタッフとして参加) 1 回

イ 地域家族会主催研修会への参加 2 回

143 支え合いの福祉社会づくり

14301 地域福祉活動と権利擁護の推進

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 住民の身近なところでの相談・支援体制を整備するため、民生委員の適正な配置と活動を確保するとともに、民生委員の資質向上のための研修や民生委員協議会活動の促進をはかる。

1 民生委員・児童委員

(1) 民生委員・児童委員の定数

平成 25 年 3 月 31 日現在

市名	委員定数[うち主任児童委員]
伊賀市	300[28]
名張市	180[16]
計	480[44]

(2) 民生委員・児童委員活動状況

平成 24 年度

		件数	
内容別相談 支援件数	在宅福祉	948	[2]
	介護保険	623	[6]
	健康・保健医療	483	[37]
	子育て・母子保健	274	[318]
	子どもの地域生活	1,263	[101]
	子どもの教育・学校生活	445	[114]
	生活費	1,039	[39]
	年金・保険	87	[1]
	仕事	105	[2]
	家族関係	316	[25]
	住居	159	
	生活環境	383	[1]
	日常的な支援	3,488	[10]
	その他	2,494	[163]
計	12,107	[819]	
分野別相談 支援件数	高齢者に関すること	7,406	[61]
	障害者に関すること	605	[23]
	子どもに関すること	2,349	[559]
	その他	1,747	[176]
	計	12,107	[819]
その他の活動 動件数	調査・実態把握	6,276	[71]
	行事・事業・会議への参加協力	12,373	[1509]

	地域福祉活動・自主活動	24,292	[1758]
	民児協運営・研修	11,593	[1214]
	証明事務	502	[4]
	要保護児童の発見の通告・仲介	189	[9]
	活動日数	66,555	[5,060]
	訪問回数	84,807	[911]

* []内は主任児童委員(再掲)

14304 ユニバーサルデザインのネットワークづくりの推進

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1 平成 24 年 10 月から開始された「三重おもいやり駐車場利用証制度」に基づき、障がい者等からの申請により利用証を交付します。

「三重おもいやり駐車場利用証制度」とは、障がい者や妊産婦、けが人などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、公共施設や商業施設などさまざまな施設に「おもいやり駐車場」を設置するとともに、必要な方に「おもいやり駐車場」の利用証を交付する制度です。

1 おもいやり駐車場利用証制度

(1)利用証交付数

平成 25 年 3 月 31 日現在

	交付数	区分別交付数							
		身体障がい	知的障がい	精神障がい	要介護高齢者等	難病患者	妊産婦	けが人	その他
管内	843	658	25	5	79	10	42	3	21

Ⅱ 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

232 子育て支援策の推進

23201 保育・放課後児童対策等の充実

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 放課後児童クラブの設置を促進するなど、地域のニーズにあった放課後児童対策を推進します。
- 2 仕事と子育ての両立を支援するため、延長保育、低年齢児保育、休日保育、一時保育、障害児保育などの多様な保育ニーズへの対応や放課後児童クラブ、地域子育て支援センター事業等の整備を促進します。
- 3 保育所が、地域における子育ての専門機関としての機能を発揮し、多様なニーズに対応できるよう多機能保育所の整備を促進します。

1 保育所

保育所は、保護者が就労したり、あるいは疾病にかかるなどのため、家庭において保育することができない児童を、保護者にかわって保育することを目的とする児童福祉施設である。近年、保育需要の多様化により、延長保育、障害児保育等の特別保育事業を実施している。また、在宅乳幼児の子育て支援としての期待に対しても応えようと、相談や、園庭の開放を行っている。

平成 25 年 4 月 1 日現在

市名	施設数	定員	入所 児童数	年齢別内訳				へき地 保育所
				0 歳	1～2 歳	3 歳	4 歳以上	
伊賀市	35	3,030	2,541	61	688	571	1,221	—
名張市	15	1,455	1,439	49	447	313	630	1
計	51	4,485	3,980	110	1,135	884	1,851	1

2 管内の児童福祉施設(保育所を除く)の状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

施設の種別	施設名	市町村名	定員	現員 (登録者)
助産施設	森川病院	伊賀市	38	—
児童養護施設	名張養護学園	名張市	46	37
知的障害児施設	こどもライフサポートセンター はーと	名張市	30	24
児童発達支援	児童発達支援センター どれみ	名張市	16	30
放課後等デイサービス事業施設	ひまわり児童ファーム・名張ファーム	名張市	10	25
	ゆうら	名張市	30	65
児童館	伊賀市しろなみ児童館	伊賀市	—	—
	伊賀市まえがわ児童館	伊賀市	—	—
	伊賀市老川児童館	伊賀市	—	—
	名張市比奈知児童館	名張市	—	—
	名張市一ノ井児童館	名張市	—	—
	名張市こども支援センター かがやき	名張市	—	—

23202 母子保健対策の推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 母子保健の2014年(平成26年)までの国民運動計画である「健やか親子21」を県民運動として展開するため、親と子の総合的な健康づくりに取り組みます。
- 2 新生児を対象とした種々のマス・スクリーニング検査の実施、乳幼児、未熟児、思春期を対象とした専門的なサービスの提供や養育医療等を必要とする児童に対して経費の負担等を行います。
- 3 ハイリスク児の養育支援や市の支援、研修等、虐待予防に視点を置いた機能強化に努めます。

1 母子保健事業

母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、市の母子保健事業の支援、広域的な母子保健施策の推進に努める。

(1) 保健指導事業

未熟児、小児慢性特定疾患及び養育医療受給者等とその家族に対して、関係機関との連携を図りながらQOL(生活の質)の向上を目指して個別支援を実施した。

家庭訪問延件数	101件
相談延件数(面接・電話)	756件

心身ともに発達や変化の大きい思春期の児童・生徒等に対して、性や健康に関する情報の提供及び保健指導を実施した。

電話相談延件数	4件
---------	----

(2) 健やか親子支援事業

親と子が健やかに暮らせる地域社会づくりを目指し、「健やか親子いきいきプランみえ」を推進していく中で、妊娠・出産・乳幼児期・思春期を通じて総合的に支援していくことを目的とした。

ア 心身の発達に問題をかかえる子どものフォローアップ

	年月日	場 所	内 容	参加者
ネットワーク会議	H24.10.1	患児自宅	医療依存度の高い児の在宅支援	6名

イ 児童虐待予防ケア

	年月日	場 所	内 容	参加者		
名張市要保護児童対策地域協議会	H24.5.9 H24.6.6 H24.10.31 H25.2.13	名張市役所	要保護児童に対し、適切に支援できるように情報交換、協議を行った。	市担当者 市教育委員会 児童相談所 警察署 保健福祉事務所		
	H24.9.26				名張市役所	「名張市児童虐待・DV防止対応マニュアル」の作成
	H24.11.19				武道交流会館 いきいき	児童虐待予防研修会

ウ 思春期保健

健康教育「思春期の性と問題と性感染症について」

講師:金丸産婦人科 金丸恵子氏

日時:平成 25 年 1 月 10 日

対象:伊賀市立島ヶ原中学校2・3年生・教職員 38 名

エ 母子保健体制の整備

	年月日	場 所	内 容	参加者
連絡調整会議	H24. 8.24	伊賀庁舎	市町母子保健担当者意見交換会	市保健師 市養育・育成医療担当職員 こども家庭室職員 保健所保健師
	H24. 12.26	伊賀庁舎	管内保健師会(講演会) 「低出生体重児の医療について」	市保健師 保健所保健師
乳幼児健診委員会での 情報交換	H24.8.23 H25.2.21	伊賀医師会館	乳幼児健診の結果確認及び 情報交換	小児科医師 産婦人科医師 市保健師 保健所保健師
	H24.4.13 H24.6.15	名賀医師会館		
	H24.8.5			
	H24.10.5			
	H24.12.7			
	H25.2.8			

(3) 各種医療給付の状況

ア 育成医療

身体に障がいのある児童又はこれを放置すると将来障がいを残すと認められる児童で確実な治療効果が期待し得るものに対し、医療給付を行った。

疾患別育成医療給付状況

平成 24 年度

疾患	件数
肢体不自由	14
視覚障害	4
聴覚・平行機能障害	5
音声・言語・そしゃく機能障害	25
内臓障害	58
計	106

イ 養育医療

出生体重が 2,000g 以下、あるいは生活力が特に希薄で医師が入院養育が必要と認めた未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行った。 給付件数 31 件

ウ 小児慢性特定疾患

小児慢性特定疾患治療研究事業に基づき、患者家庭の医療費負担の軽減を図った。

平成 25 年 3 月 31 日現在

	計	悪性 新生 物	慢性 腎疾 患	慢性 呼吸 器疾 患	慢性 心疾 患	内分 泌疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先天 性 代謝 異常	血友 病等 血液 疾患	神経 ・筋疾 患	慢性 消化 器疾 患
件数	155	31	4	8	29	49	4	9	2	5	7	7

2 母体保護事業

(1) 人工妊娠中絶届出数(年齢別・在胎週別)

平成 24 年度

年齢 在胎週	総数	20 歳 未満	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50 歳 以上	不詳
総数	222	23	39	53	43	38	23	3	0	0
満 7 週以前	145	9	22	36	31	29	16	2	0	0
8 週~11 週	76	14	17	17	12	8	7	1	0	0
12 週~15 週	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
16 週~19 週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 週~21 週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 不妊手術届出数

届出件数 0 件

～沿革～

年	月	日	概 要
S12	4	5	保健所法(法律 42 号)公布
S12	12	14	内務大臣より阿山、名賀両郡を管轄区域とする三重県伊賀上野保健所設置の件、認可される。
S13	8	25	阿山郡上野町大字上野字丸の内に庁舎建物(木造 2 階建 延 115 坪)竣工。敷地 321 坪(寄附 150 坪、無償貸与 171 坪) 同日付開所する旨告示(三重県告示第 668 号)。
S22	5		上野警察署から衛生関係業務(食品衛生、急性伝染病予防業務)移管(三重県告示第 222 号)。
S22	6		三重県上野保健所と改称(三重県告示第 248 号)
S22	9	5	保健所法全面改正(法律第 101 号、昭 23.1.1 施行)
S23	11	20	保健所の課制施行。総務、衛生、保健予防課、保健婦室の 3 課 1 室設置(庁訓第 550 号)。
S29	2	12	庁舎事務所(木造 2 階建 延 51 坪)竣工。
S35	8	15	次長制度施行(県規則第 65 号)。
S39	3	6	三重県上野庁舎に移転。
S39	5	6	名張市に上野保健所名張相談所開設。
S51	4	1	環境課設置。4 課 1 室となり衛生課を衛生指導課と改称。
H4	4	6	上野市四十九町に移転。
H5	4	1	保健婦室を保健指導課と改称。
H9	4	1	保健予防課・保健指導課を廃止し、企画調整課・地域保健課を設置。
H10	4	1	・行政システム改革に伴う組織改正。 ・保健所、福祉事務所、児童相談所を統合し、伊賀県民局保健福祉部を設置。 これに伴いグループ制の実施。企画総務グループ、健康増進グループ、福祉保健グループ、児童グループ、衛生・検査グループを置く。
H13	4	1	・企画総務グループを、総務グループ、企画グループに分割。 ・衛生・検査グループを衛生指導グループに改称。
H14	4	1	・行政システム改革に伴う組織改正。 ・チーム制の導入、保健衛生チーム、福祉相談チーム、児童家庭チームの設置。 これに伴い保健衛生チームに計画調整グループ、健康増進グループ、衛生指導グループ、福祉相談チームに経営支援グループ、生活支援グループを置く。
H15	4	1	経営支援グループと計画調整グループを統合し、福祉相談チームに経営企画グループを置く。
H16	4	1	室制を導入。保健衛生チーム、福祉相談チーム、児童家庭チームをそれぞれ、保健衛生室、福祉相談室、児童家庭室に改称。
H17	4	1	・児童相談所の分離・独立に伴い、児童家庭室を廃止。 ・福祉相談室を企画福祉室、経営企画グループを企画市町村支援グループ、生活支援グループを福祉グループに改称。
H18	4	1	・機構改革による県民局制廃止に伴い、伊賀保健福祉事務所を設置。 ・上野保健所を伊賀保健所に改称。 ・市町村合併に伴い、伊賀福祉事務所を廃止。 ・企画福祉室を廃止し、課制導入。保健衛生室、企画福祉課、健康増進課、衛生指導課の 1 室 4 課体制となる。
H25	4	1	・機構改革により伊賀保健福祉事務所を廃止し、伊賀保健所を設置。 ・企画福祉課を総務企画課に改称。



保健所年報(平成24年版)
(旧伊賀保健福祉事務所)

平成25年9月発行

三重県伊賀保健所

〒518-8533 伊賀市四十九町2802番地
電話番号 0595-24-8070(代表)
ファックス番号 0595-24-8085